

(1) ※五所川原市選挙区の区域は、五所川原市、中泊町です。

たつやは

「輝く明日を拓くために
全力で行動します」

ふるさと
全力！地域創生！！

たしかかな未来へ
よい信念で
やりとげます！

略歴

・昭和38年生まれ
・社会福祉法人愛生会 栄幸園 副園長
・五所川原市議会議員 二期
・青森県議会議員 一期



皆様のご支援を頂戴し、青森県政に携わらせていただいております。激動の県政を駆け抜けた4年間で、初めての事はかりで猛勉強の毎日でしたが、その中でも本県の様々な魅力を知ることができた反面、様々な厳しい現状もわかり、まだまだ数多くの課題が残されていることも知りました。一層、地域の皆様のお役に立ちたいとの想いを強くいたしました。

青森県は今、人口減少や高齢化の問題、全国最下位の平均寿命など、一朝一夕には克服できない困難な課題に直面しております。経済におきましては「経済の好循環」が始まらずには至らない状況にあると思います。そうした中で、県と一体となり創造性のある施策を積極果敢に実行していく事で、活力ある元気な青森県が実現すると信じております。

そして今「全力！地域創生！！」のスローガンのもと、さらなる魅力あるふるさと「青森」を目指し、文字どおり、全力で邁進していく所存でございます。引き続きより一層のご支援を心からお願ひ申し上げます。



自由民主党公認
寺田達也
たつや
52歳

塚本悦子の挑戦！



無所属
塚本悦子
70歳

1、出産、育児の環境づくり

◎ 出産から義務教育終了まで医療の無償化
(中泊町は今年四月から実現。全県下に働きかける。)

◎ 産科医の確保、出産後の雇用継続保障

2、教育環境の充実

◎ 地域の小・中・高の存続と住民との交流

◎ 育児放棄、虐待、いじめ問題等の改善

3、地域経済の活性化

◎ 農業、漁業の保護と活性化

◎ 人口減少と雇用対策

◎ 企業誘致の推進、若者定住対策

4、高齢者の生活環境づくり

◎ 高齢者の医療と介護の充実

◎ 生涯教育、地域の福祉の推進

プロフィール

昭和十九年 五所川原市生まれ(旧姓橋)
昭和三十八年 青森県立五所川原高等学校卒業
平成元年 中里中学校教務部指導
平成十三年 CAP(児童虐待防止)スペシャリスト取得
平成十五年 家庭教育インストラクター取得
平成十六年 中里中学校特別非常勤講師 現在に至る
音楽、邦楽部
中泊町議会議員に当選
人口減少、教育、雇用問題に取り組む

私たち五所川原市民・中泊町民が心から笑える街に！



今ひろしん博
民主党公認

医療・福祉・介護・雇用が充実！

社会モデル都市づくりの実現！

人口減少・少子高齢化の対策！

米価下落に歯止めを！

地域ブランドを世界に発信！

医療・福祉・介護・雇用の

モデル都市づくりの強化

◎ 1つが総合病院を福祉都市の中心に位置づけ、さらなる福祉の充実に取り組みます。

◎ 県立こしがら福祉大学を五所川原駅周辺に設置し、新たな福祉施設・介護施設事業の展開に取り組みます。

◎ 若者学生たちが光る街づくりを推進し、「福祉大学」設置の実現と新しい福祉施設を増やすことで、若者に働く場を創出することができます。

またこのことが人材育成に繋がり、人口減少に歯止めをかけることができます。

◎ 地元医療施設の人員不足解消と医療の充実を広く訴え、全国から施設利用者を受け入れます。

農家・農村を守り抜くため、

「戸別所得補償制度」の恒久化

◎ 私は、自己完結型で離農と耕作放棄が加速することを懸念しています。今こそ農家・農村を守るための戸別所得補償制度を恒久化させることが農家経営の安定に不可欠な近道だと考えます。さらに果樹農家にも手厚い保障制度を推進します。

南部に負けない水産加工施設づくりと、

地域ブランドのシジミを世界に発信

◎ 2016年北海道新幹線奥津軽いまっつ駅開業に伴い、この地域は更なる発展を目指す必要は、ただの通過地点になり全く意味を成さないものとなります。せうかくのチャンスは地元企業や農林水産業にかかわる皆さんと一緒に盛り上げようではありませんか！

地元の市町民と一緒に働いた水産加工施設を強化し、水産加工施設・観光施設の開発に取り組み、若者が元気に働く地域へ発展させ、人口減少に歯止めをかけます。

【今博ひろしん博】プロフィール

昭和45年 青森県立五所川原高等学校卒業
昭和49年 明治大学政治経済学部政治学科卒業
昭和50年 国会衆議院議員秘書(在職18年)
昭和56年 農林水産大臣秘書官(鈴木善幸内閣)
昭和63年 64年 農林水産大臣秘書官(鈴木善幸内閣)
平成元年 首相臨時代理 田沢吉郎 国務大臣秘書官
平成15年 23年 首相臨時代理 田沢吉郎 国務大臣秘書官
青森県議会議員(二期8年)

県民の生活を守る対策に全力をそそぐ！！



くしびき
櫛引ユキ子

◎ 各種産業を活性化し、雇用に結びつける
農林水産と観光資源の活用とビジネス化により、若者を中心とした定住化を目指します。

◎ 子育ての環境を整える
子供を地域の宝として、女性だけではなく地域で子育てに取り組みすることを支援します。

◎ 高齢者を元気にする
医療や福祉の充実を努め、高齢者が明るく元気に暮らせる社会を目指します。

◎ 女子力で地域を活性化
女性の就労を支援し、農林水産業や地域の活性化につながるよう応援します。

☆あなたと同じ目線で
切なる声に耳を傾けます

(略歴)
昭和二十八年六月十二日生
青森県立五所川原高等学校卒
五所川原市議会議員(二期)
青森県立木造高等学校PTA会長(元)
五所川原地区保健司
青森県議会議員(二期)
青森県議会議員(一期)
西北五バレーボール協会顧問
五所川原民謡協会顧問

※五所川原市選挙区の区域は、五所川原市、中泊町です。

(2)

県議7期28年の経験を活かして

町政 市政 県政 国政のパイプ役となって県民の皆様のため、地域の発展のため**私は頑張ります！**

自由民主党公認
成田一憲



暮らしやすい地域づく
りのために地方創生
事業の実現で地域の
活力を取り戻そう。

雇用の創出

攻めの農林水産業

第一次産業と観光産業が一体となった地域の特性を生かした魅力ある就業機会に全力で取り組みます。土地の有効利用と合わせて、飼料米や米粉用米の拡大と高品質な農産物の戦略的な販路拡大を促進します。小泊港地域に高機能陸上養殖漁場を誘致し沿岸漁業のモデルに取り組みます。

人口減少の克服



結婚・出産・育児について希望の持てる社会環境に取り組みます。地場産品を活用した食生活の改善や運動習慣の励行、地域のつながりが図られた健康長寿県を目指します。

新幹線開通と産業振興

奥津軽いまべつ駅の開業を契機に、新たな観光ルートを整備し、立ネブタをはじめ津軽三味線や太宰治などの豊富で多彩な観光資源を活用し、観光関連事業の創設に取り組みます。

安全・安心な

ふるさとづくり

(仮称)第二津軽大橋の早期完成を図るとともに、地域住民の生命と財産を守るための防災・減災対策に取り組みます。



成田一憲の経歴】

- 青森県議会議員 (七期)
- 新幹線・鉄道問題対策特別委員会委員長
- 青森県議会建設委員会委員長
- 全国林業活性化地方議員連盟副会長
- 青森県議会林業活性化議員連盟会長
- 青森県議会自民党派神道政治議員連盟会長
- 青森県中小企業中央会理事
- 青森県林業協会会長

青森県議会議員一般選挙



投票日 4月12日(日)



投票時間 午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますのでご注意ください。

投票の方法

投票用紙(白色)には、「候補者の氏名」を記載してください。

※ 候補者の氏名以外の他事を記載した場合、その投票が無効となることがありますのでご注意ください。

期日前投票 4月4日(土)～4月11日(土)、午前8時30分～午後8時

投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等、一定の事由がある方は、あらかじめ、市町村選挙管理委員会が設置する期日前投票所において、投票をすることができます。ただし、一部の期日前投票所については、日時を変更していますのでご注意ください。詳しい手続きについては、市町村または県の選挙管理委員会にお尋ねください。

投票率2年連続 全国最下位

—ホントにこれでいいですか?—

